



新着案内

早稲田大阪学園・図書館

http://www.waseda-setsuryo.ed.jp

No.75 2017/6/15

出版界では、文庫の短編集刊行が相次いでいます。

人気作家たちを起用した粒ぞろいの作品が多い☆

短篇だから20分程度で読み切れますよ。気分転換にどうぞ♪

『儒教に支配された中国人と韓国人の悲劇』ケント・ギルバート/講談社

『まだGHQの洗脳に縛られている日本人』ケント・ギルバート/PHP 研究所

『女子の国はいつも内戦』辛酸、なめ子/河出書房新社
ご存じでしょうか、女子は階級社会です。女子は誰もが知っていたけど、恐ろしくて語れなかった真実。この「戦場」の生き残りかた、教えます！マンガや、女子の派閥をテーマにした小説「吐きそうなスクールライフ」も収録。

『フロレスタンティズム』深井、智朗/中央公論新社

『明治維新の正体』鈴木、荘一/毎日ワンス

『写真で見るヴィクトリア朝ロンドンの都市と生活』アレックス・ワーナー/原書房

『凹凸を楽しむ大阪「高低差」地形散歩』新之介/洋泉社

『暴力は抑えられないことだと誰もがいうけれど』萱野、稔人/河出書房新社

『南シナ海』ヒル・ヘイトン/河出書房新社

『1時間でわかるビットコイン入門』小田、玄紀/マスターピース

ビットコインで何が出来る？ 法定通貨とはどう違う？ 海外送金で得をする方法は？ リスクを抑える買い方とは？ 使い方から投資まで、ビットコインの基本を図表を交えてわかりやすく解説する。

『フィンテック』柏木、亮二/日本経済新聞出版社

『右翼と左翼はどうちがう？』『14歳からわかる生命倫理』雨宮、処凛/河出書房新社

『ルポ保健室』秋山、千佳/朝日新聞出版
虐待の家で育った少女が、笑顔を取り戻した。貧困、虐待、スクールカースト、ドラッグ、性。子どもたちが抱える問題の最先端が現れる「保健室」と、そこで彼らを支えて奮闘する「養護教諭」の活動に密着したルポルタージュ。

『理系大学生生活ハンドブック』原田、淳/化学同人
理系学部合格した人へ送る、大学生活入門書。理系としての学び方、将来のためにしておくべきこと、理系の進学や就職の実態など、理系大学生になるにあたって知っておきたいあれこれをまとめる。困ったときのQ&Aも収録。

『面白くて眠れなくなる元素』左巻、健男/PHP エディタース・グループ
私たちの体は炭素・水素・酸素などからできている化合物の集まり。元素を知ると、身のまわりの世界がどうやってできているかを知ること。118種類の元素の世界を面白く役に立つ話題に結びつけて、やさしく紹介する。

『面白くて眠れなくなる素粒子』竹内、薫/『面白くて眠れなくなる進化論』長谷川、英祐/『面白くて眠れなくなる植物学』稲垣、栄洋/PHP エディタース・グループ

『ウニはすごいバツタもすごい』本川、達雄/中央公論新社

『知っているようで知らない鳥の話』細川、博昭/SB クリエイティブ

『医師への道』/日本医師会/梧桐書院
医学部を志望する高校生・受験生に向けて、医学部で何を学ぶか、どんな生活をするか、そして医師としてどのように働くのか、今の医療にはどんな可能性や課題があるのかを解説する。『ドクターゼ』を書籍化。

『面白くて眠れなくなる人体』坂井、建雄/PHP エディタース・グループ

『サイコパス』中野、信子/文藝春秋
とんでもない犯罪を平然と遂行する、ウソがバレても、むしろ自分が被害者であるかのようにふるまう…。そんなサイコパスの脳の謎が脳科学の急速な進歩で明らかになってきた。脳と人類の進化に隠されたミステリーに迫る。

『ミサイルの科学』かの、よしのり/SB クリエイティブ

『世界美術家大全』ロバート・カミング/日東書院本社

『クラシック作曲家大全』ジョン・ハロウス/日東書院本社
中世からルネッサンス、バロック、古典派、ロマン派の時代を経て、1900年以降の近現代音楽の発展まであらゆる時代の音楽と楽器を網羅し、約300人の作曲家の生涯や作風、主要作品について詳説する。

『試合に勝つためのバレーボールフォーメーション BOOK』吉川、正博/日東書院本社

『最速上達サッカーオフ・ザ・ボール』村松、尚登/成美堂出版

『知と熱』藤島、大/鉄筆

『同時通訳はやめられない』袖川、裕美/平凡社

『暗号学』稲葉、茂勝/今人舎

『「といえず」は英語でなんとと言う？』ルー・ク・タニクワ/大和書房

『13歳からの夏目漱石』小森、陽一/かもがわ出版

『漱石を読みなおす』小森、陽一/岩波書店

『死神うどんカフェ1号店』杯目〜6杯目/別腹編☆石川、宏千花/講談社

命を落としかけ、心を閉ざした高1の希子の前に、突如あらわれた“死神うどんカフェ1号店”。そこには、世慣れない店主と店員たち、そして三田亜吉良―自分を助けるために川に飛びこみ、意識不明の重体のまま眠りつづける元クラスメイトの姿があった。

『か「く」し「ご」と』住野、よる/新潮社

みんなには隠している、ちょっとだけ特別なちから。そのせいで最近、君のことが気になって仕方ないんだ。クラスメイト5人の「かくしごと」が照らし出す、お互いへのもどかしい想いを描く。『小説新潮』掲載に加筆し書籍化。

『きみのためにはだれも泣かない』梨屋、アリエ/ポプラ社
中1の松木鈴理は、自転車で転びそうになったひいおじいちゃんを助けてくれた高校生の近藤慧を運命の人だと思った。彼は同学年の近藤光の兄で…。高校生7人+中学生3人の青春ストーリー。「きみスキ」の続編。

『百年後、ぼくらはここにいないけど』長江、優子/講談社
町は長い時をかけて人々が作りあげたジオラマ。中学生の健吾たちは地理歴史部(チレキ)で人々の思いに向きあい、百年前の渋谷のジオラマを作っていく。部活系青春小説。

『劇場』又吉直樹/新潮社
一番会いたい人に会いに行く。こんな当たり前のことが、なんでできへなかったんやろな。かけがえのない大切な誰かを想う、切なくも胸にせまる恋愛小説。「新潮」掲載を単行本化。

『スピードの3』朝井、リョウ/講談社

『アキラとあきら』池井戸、潤/徳間書店
片や零細工場の息子。片や大手海運会社の御曹司。ふたりのアキラが会い、それぞれの人生が交差したとき、かつてない過酷な試練が降りかかる。人生を賭した戦いが始まった。WOWOW連続ドラマWの同名ドラマの原作。

『ダンジョンに会いを求めるのは間違っているだろうか/12』大森、藤/SB クリエイティブ

『閃光スクランブル』加藤、シゲアキ/KADOKAWA

『雪の鉄樹』遠田、潤子/光文社
母は失踪。祖父と父に育てられた庭師の雅雪は、両親を失った少年・遼平の世話をしてきた。しかし遼平の祖母は雅雪に冷たく当たり…。耐え続ける男と少年の交流を軸に、「償いと報い」を正面からとらえたサスペンス。

『どこかでベーターヴェン』中山、七里/宝島社

『でーれーガールズ』原田、マハ/祥伝社

『イ/セント・テイス』早見、和真/新潮社

『母性』/新潮社『リバーズ』/講談社/湊、かなえ

『リバーズ』/講談社/湊、かなえ
平凡なサラリーマン、深瀬和久の趣味はコーヒーを飲むこと。その縁で、美穂子という彼女もでき、人生に彩りが添えられると思った。だが、「深瀬和久は人殺しだ」と書かれた告発文が送りつけられ…。

『短編少年』伊坂幸太郎・他/『短編少女』三浦しをん・他/集英社

『恋愛仮免中』奥田英朗・他/文藝春秋

『怪物はささやく』ハトリック・ネス/あすなろ書房
ある夜、怪物が少年とその母親の住む家に現れた。怪物が3つの物語を語り終えたら、少年が4つめの物語を話さなくてはならないという…。嘘と真実、そして喪失と浄化の物語。

『ダメ女たちの人生を変えた奇跡の料理教室』キャスリーン・フリン/きこ書房

『アウシュヴィッツの囚人写真家』ルーカ・クリッパ/河出書房新社

※表紙画像は、出版社の許可を得て転載しています。